

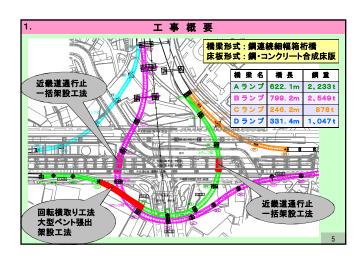
## 本日の内容

- 1. 工事概要
- 2. 施工要領の報告
  - 1) 大ブロック回転横取り工法
  - 2) 大ブロックー括架設工法
  - 3) 大型ベントを使用した張出し架設工法

2







## 工事概要

## <特殊架設工事施工要領の概要>

本工事は、架橋位置に近畿自動車道や営業中の物流倉庫があり、本来の位置に橋体支持用のベントを建てることができない。また、本橋は曲率の小さいランプ橋であり送出し工法などは採用しにくい状況となっているため、様々な特殊工法を採用して施工を行った。ここでは、その中から代表的な特殊工法を抽出し紹介する。

1

## 1. エ 事 概 要 <特殊架設工事工法概要> 1)回転横取り工法 単純析状態の鋼析を片方の支点を回転中心とし、もう一方を横移動することで橋体全体として、平面回転させて所定位置に架設する工法。 2)大ブロックー括架設工法 橋軸方向に桁を数ブロック地上で組み立て、大型のクレーンで一括吊上げ架設する工法。 3)大型ベントを使用した張出し架設工法 2)でも施工できないため、ベント上の架設用工事桁を大きく張出した特殊大型ベントを設置し、そこから更に主桁を張出し架設する工法。











